

# 台風19号 各地での支援活動のご報告と募金のお願い

## グリーンコープ共同体

15都県に及ぶ広範囲に甚大な被害をもたらした台風19号は、グリーンコープの産直生産者やお取引先工場にも甚大な被害をもたらしました。

10月14日～12月7日までに集まった支援募金は約4,100万円と、たくさんのご協力をいただいています。本当にありがとうございます。またお取引先の皆さまからも100万円を超える支援金をいただいています。皆さまから寄せられた支援募金は被害を受けた生産者やお取引先、そして被災された皆さんへの支援に活用させていただきます。

グリーンコープでは引き続き、被害を受けた各地域で支援を行っています。

被害は甚大で、継続した支援が必要です。引き続き、災害支援募金へのご協力をお願いします。

<産直りんご生産者グループ「ハケタ会」・「信濃五岳会」>

「ハケタ会」では17名中10名が決壊した千曲川流域（赤沼地域：新幹線が冠水した地域です）に住んでおられます。家屋・りんご園・倉庫・農機具全てが浸水してしまいました。「信濃五岳会」は、決壊した地域と反対側の地域のため家屋や農機具への被害は免れましたが、千曲川沿いにあった生産者の園地（りんご・桃・ネクタリンなど）は全て浸水しました。



グリーンコープの調味料をハケタ会の生産者宅にお届けしてきました。避難所が閉鎖されたためアパート暮らしや自宅の2階で生活される方がおられましたので、調味料は喜んでいただけました。「ご飯を作らないとね、がんばろかね」と言っていただきました。グリーンコープ組合員からお預かりしたカンパは、このような形で活用させていただいています。

## 台風19号災害支援募金

専用申込書に印字しています。数量（口数）を記入ください。

【例】一口200円を数量欄に「2」と申し込まれた場合400円のカンパとして受け付けさせていただきます。

申込  
番号

010

一口200円

011

一口500円

QRコードをスマートフォンのバーコードリーダー等のアプリを使って読み込んでください。グリーンコープ災害支援の内容はInstagram「災害支援 by グリーンコープ」にて日々配信しております。



## 避難所の閉鎖に伴う 新たな支援の取り組み



長野では避難所が統合され、閉鎖になる避難所がありました。伴って浸水した自宅の二階で生活する方が増えています。赤沼の副区長、社協から物資の要請を受け、たまごスープ、即席みそ汁、お茶などを届けてきました。まだまだ物資が足りない為、グリーンコープの調味料、ノンカップ麺、ネグロスバナナ、みかん、シャンプー、ハンドソープなどを手配し、長野に向けて送り出しました。

長野では避難所の統合によって、大半の避難所が閉鎖されました。被災者の方々は浸水した自宅の2階で生活をされると聞いています。長野も寒くなり衣類が必要です。

みんなの協力で被災者が衣類を選びやすい環境を作ることができました。社協の方から「なんとかしたかったけど出来なかった、本当にありがとうございます」との感謝の言葉をいただいています。



左；整理前の状態。



右；衣類が選びやすくなりました。

## ～引き続き支援を行っていきます～

東日本大震災の被災地でも台風19号、台風21号の被害が発生しています。早期復興が東日本大震災の被災地を応援することに繋がります。

### <宮城県 丸森町>

たんぼぼこども園は、今回の台風で床上浸水し現在使えなくなっており、少し離れたひまわりこども園に同居し約300名の園児になっています。

その為、十分なスペースが確保できない事から、現在ひまわりこども園の敷地内にプレハブ仮設の施設が建設されています。このプレハブとひまわりこども園の施設の一部を活用したんぼぼこども園は運営されることになっています。

園では災害後初めてのイベント「子どもの笑顔元気プロジェクト」が開催されました。19日にはクリスマスプレゼントとして、グリーンコープのお菓子の詰合せを共生地域創造財団メンバーが子ども達一人ひとりに配布するようにしています。



### <岩手県 山田町田の浜地区>

8年半前に津波の被害を受けた地区で、今度は山からの雨水、土砂で家屋被害が発生しました。津波対策で設置された第2防潮堤で山側からの雨水、土砂が堰き止められ家屋水没になっています。被災地の皆さんは、二度の被災で落胆が大きく復旧への気力もない状態でしたが、片付けが進む中で前を向いて動き出されています。災害発生後2ヶ月が経過し、ボランティア団体による支援は全くない状況になっていました。

グリーンコープでは、仮設や在宅被災者を訪問し、現地で活動する共生地域創造財団と一緒に物資支援（布団、カーペット、靴、衣類、米、缶詰、即席みそ汁、手袋、等）、炊出し、サロン活動等、被災者に寄り添いながらの支援を行っています。

